

在籍医師の紹介

医長	まつうら あつし 松浦 篤志 専門：乳がん検診 乳腺一般外来
医員 (非常勤)	たかみま こと 高見 実 専門：乳がん検診 乳腺一般外来
医員 (非常勤)	こが ゆきこ 古賀 祐季子 専門：乳がん検診 乳腺一般外来

診療実績

【令和3年度 実績】

マンモグラフィ	1,705人
乳腺超音波	2,221人
ステレオガイド下 吸引式組織生検	59人
一般精密検診	2,669人
乳がんドック	211人
乳がん発見数	137人



当センターへの紹介方法

東京都立がん検診センターは、予約制です。
以下の方法で当センターへの予約をお取り下さい。

- ① かかりつけ医の先生よりご予約の場合
FAX 042-327-0450 または TEL 042-327-9333
- ② 患者様より直接のご予約の場合
TEL 042-327-0201 (内線:2245)

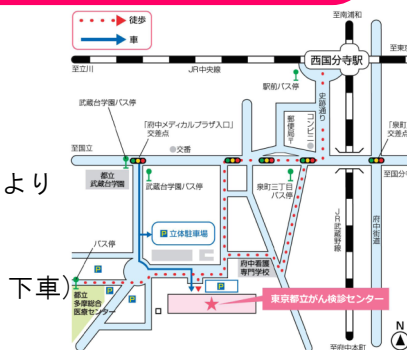
お持物

- ◎ 保険証
- ◎ 診療情報提供書 (紹介状) または検診結果 (以下、お持ちの方のみ)
- ◎ 診察券 ◎ 各種医療券 ◎ お薬手帳

【地図】

【アクセス】

JR中央線 西国分寺駅より
徒歩：15分
バス：5分
(総合医療センター前 下車)
車・タクシー：5分



ホームページ

<http://www.tmhp.jp/tokyo-cdc/> →



←Twitterではお知らせなど発信中です！

東京都立がん検診センター

診療科リーフレット

乳腺腫瘍外科



地方独立行政法人 東京都立病院機構

東京都立がん検診センター

Tokyo Metropolitan Cancer Detection Center

〒183-0042 東京都府中市武蔵台2-9-2

TEL 042-327-0201(代表)

FAX 042-327-0450

乳腺腫瘍外科の紹介

乳腺腫瘍外科では

- ・乳がん検診等で「要精密検査」の指示を受けた方
- ・医療機関からの紹介、受診を勧められた方
- ・しこりが触れるなどの自覚症状のある方

に対して、診療・検査を行っております。

他施設での検診で、「要精密検査」となった方について、必要に応じて乳腺超音波(乳腺エコー)、針生検、ステレオガイド下吸引式組織生検(マンモトーム生検)等を行います。
検診結果をお持ちであれば、紹介状がなくても受診できます。

経過観察を要する場合には、継続して診療いたします。

診察・検査の結果、治療や更なる精密検査が必要な場合には、がん診療連携拠点病院をはじめとした専門医療機関へご紹介しております。

精密検査が必要な場合などには、安心して検査を受けて頂ける様、病状や検査についてわかりやすい説明を心がけております。

ご不明な点をご遠慮なくお尋ねください。

乳腺腫瘍外科の特色

マンモグラフィや乳腺エコーでの異常に対して細胞診や組織診等の精密検査を行い、所見が指摘されたものの治療までは不要な方に対して、経過観察を行います。

一次医療機関では、精密検査が難しいことが多く、一方大きな病院では、精密検査そのものは可能ですが、治療までは不要な方に対して経過観察をすることができない場合があります。当科は、その間を橋渡しする役目を果たしています。



マンモグラフィ画像



乳腺超音波画像

当施設は、日本乳がん検診精度管理中央機構の「マンモグラフィ検診施設画像認定」を受けており、乳房トモシンセシスを使用した精密検査やステレオガイド下吸引式組織生検等、精度の高い検査を行い、正確な診断を行います。

自覚症状がなく、自身の健康管理のために受診を希望される方に対しては、「レディースドック(乳がん)」をご用意しております。是非ご検討ください。

検査内容

マンモグラフィ	乳がん検診の基本となる検査です。マンモグラフィ検診を継続して受けることで乳がんによる死亡を減らせるというエビデンスがあります。
乳腺超音波	触診でわからないような小さなしこりもエコーでは観察することができ、乳がんの早期発見が可能となります。
乳房トモシンセシス(3Dマンモグラフィ)	断層画像を合成するマンモグラフィ検査で、通常のマンモグラフィよりも精細な画像が得られます。
針生検	病変部にエコーガイド下などで針を刺してサンプルを採取し、病理検査を行い、正確な診断をします。
ステレオガイド下吸引式組織生検(マンモトーム生検)	石灰化で初期の乳がんが見つかることがあります。 石灰化はエコーでの観察が難しいため、特殊な装置を用いて、マンモグラフィを撮影しながら生検(ステレオガイド下生検)を行います。これをマンモトーム生検といいます。